

研究課題：胸郭低形成、肺低形成に対する画像検査についての後ろ向き研究

1. 研究の目的：胸郭低形成、肺低形成の診断のために、様々な画像診断方法が採用されるが、最適な検査方法と診断基準を明らかにする。
2. 研究の概要：胸郭低形成、肺低形成は先天的にみられる疾患であるが、診断は病理学的なものになり、画像診断としての正確な定義はない。胸郭低形成、肺低形成の診断、治療方法の確定のため、単純レントゲン、超音波、MRI、CT や核医学検査が行われる。しかし、これらの検査のそれぞれの結果の関連や、最適な検査手法についての報告は少ない。それぞれの検査手法による、画像所見の対応、また所見の解釈を明らかにすることによって、画像診断における胸郭低形成、肺低形成の定義、診断が可能となると考えられる。
3. 研究の方法
研究期間は 2000 年 9 月から 2019 年 11 月までの胸郭低形成、肺低形成が疑われた患者で、診断と経過観察のために画像レントゲン、超音波検査、CT、MRI や核医学検査を行われた症例を、検査時期、治療法、画像所見などを後方視的に調べる。
4. 研究期間
2020 年 1 月から 2020 年 6 月までの 6 ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
5. 研究に用いる資料・情報の種類
胸郭低形成、肺低形成が疑われた患者の画像検査の検査時期、治療法、画像所見などを後方視的に調べる。それぞれの検査手法による、画像所見の対応、また所見の解釈を明らかにする。
6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この試験で得られたデータが本試験の目的以外に使用されることはありません。
7. 研究組織

研究分担医師：細川 崇洋

研究施設名：埼玉県立小児医療センター 放射線科

連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話：048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2020年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）